

TOSHIBA

東芝空調換気扇(天井埋込・ダクト接続形)

販売店・工事店さま用

取付説明書

形名

JFE-120

- この空調換気扇の注意事項をよく知っていただき、正しく取り付けていただくためにこの取付説明書をよくお読みください。
- 取付工事は、必ず専門の工事店にご依頼ください。
- 別冊の取扱説明書及びこの取付説明書は工事完了後お客様にお渡しください。
- 別売部品をご利用ください。(詳しくはカタログをごらんください。)

1

安全のために必ずお守りください

- 取り付けの前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しく安全に取り付けてください。
- この項に示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。

●表示の意味は次のとおりになっています。

●図記号の意味は次のとおりになっています。

 警告	誤った取扱をすると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容が記載されています。	 「禁	止」を表します
 注意	誤った取扱をすると人が障害を負うか、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。	 「分 解 禁 止」を表します	
		 「必ず行うこと」を表します	

- 取り付け施工完了後、この項の注意事項が守られているか確認のうえ、試運転を行い異常がないか確認し、取扱説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この取付説明書は、取扱説明書と共にお客様がいつでも見られる所に必ず保存するようお願いしてください。

警告

-  改造はしないでください。
また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。
- ☆火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店、またはメーカー指定のお客様ご相談窓口までご連絡ください。

注意

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 
取付注意 | この空調換気扇の重量は、約7kgあります。本体取付工事は十分強度が得られるよう補強材などを入れ、確実に行ってください。
☆落下により、けがをする恐れがあります。 | 
取付注意 | 指定電圧以外では使用しないでください。

指定電圧 AC100V
☆火災や感電の原因になります。 |
| 
取付注意 | 電源電線の接続は確実に行ってください。
☆接続部が過熱して発火の恐れがあります。 |  | 本体や部品等を洗浄したり、雨ざらしにしないでください。
☆故障や火災の原因になります。 |

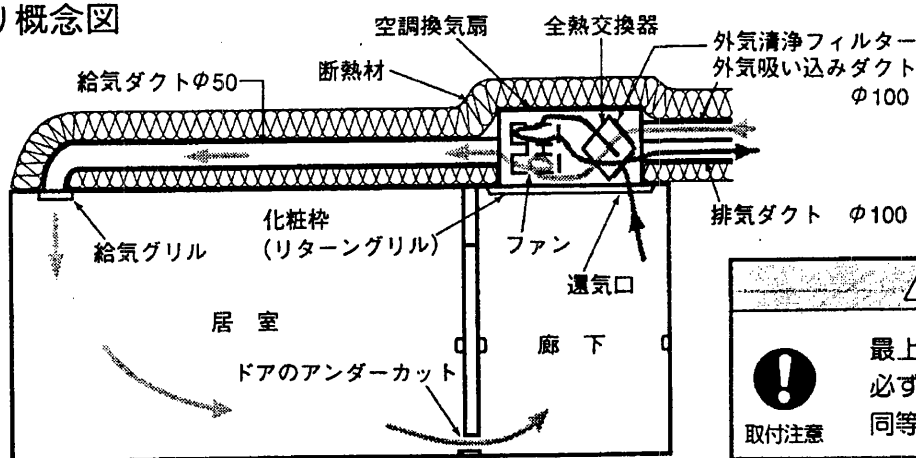
2

気をつけていただきたいこと

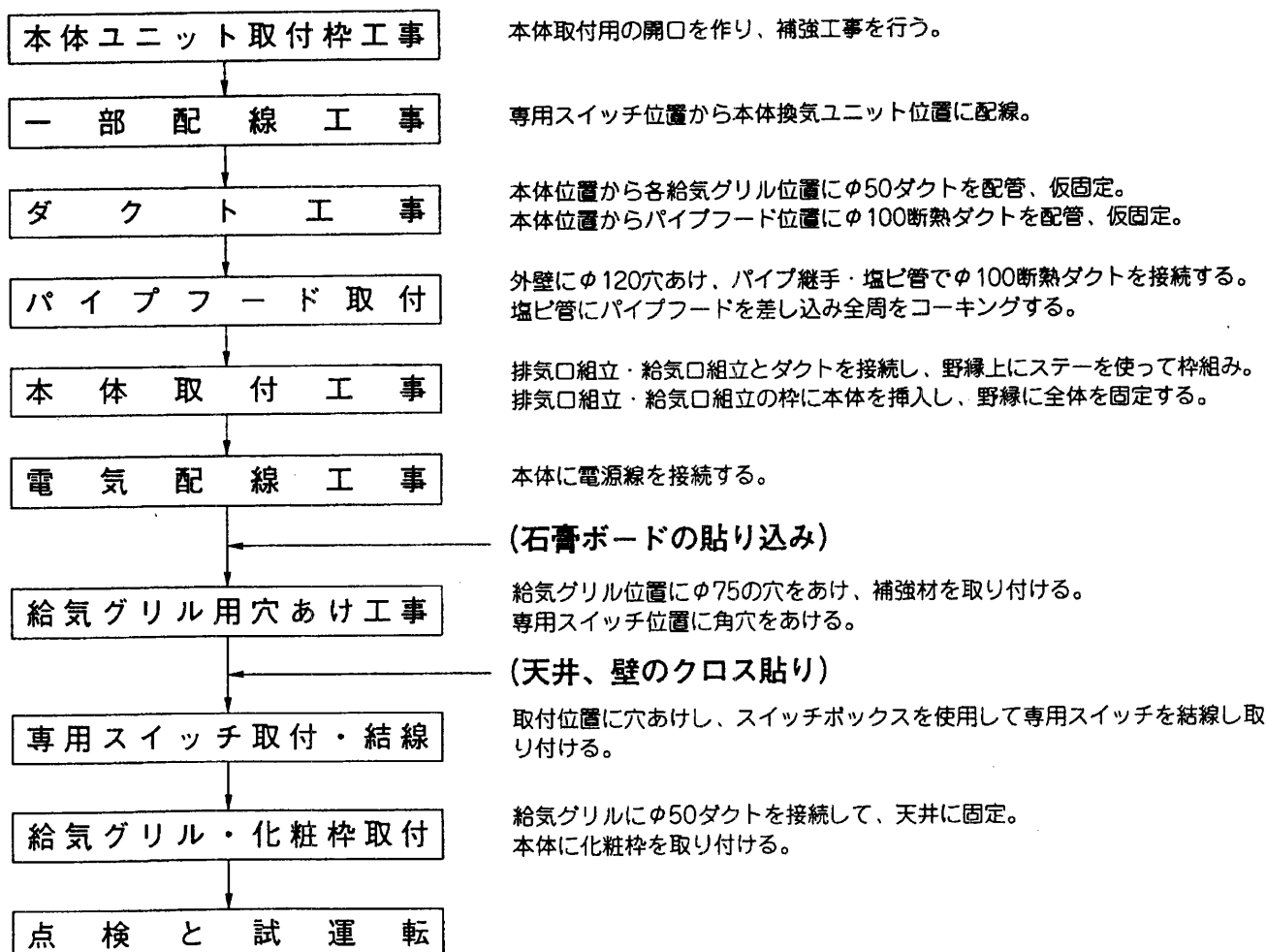
❗ この空調換気扇は、天井取付専用です。

☆ 壁などに取り付けますと、全熱交換換気が効果的に行われません。

● 納まり概念図



● 施工手順



⊙ 次のようなダクト工事はしないでください。

☆ 風量低下の原因になります。

- 極端な曲げ (90°以上曲げないでください。)
- 多数の曲げ (曲げ数が多くなれば風量が低下します。)
- 排気口のすぐそばでの曲げ
- 接続ダクト径を極端に小さくする。(しぼり)

日秋上野は、電メロ開演開始まで12分稼働中に1人
 って安全・確実に行ってください。

禁止



取付注意

☆接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。



取付注意

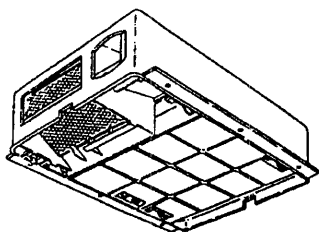
部品の取付は確実に行ってください。

☆落下により、けがをする恐れがあります。

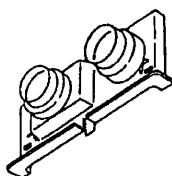
3

各部の名称と寸法

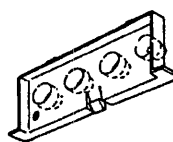
梱包内容 (換気ユニット1台あたり)



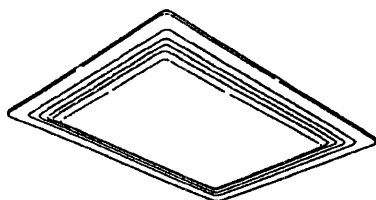
本体 1台



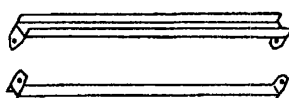
排気口組立
1ヶ



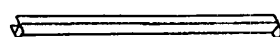
給気口組立
1ヶ



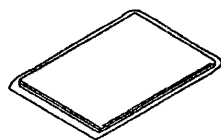
化粧枠 1ヶ



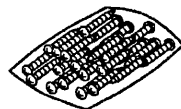
サイドステー 2台



センターステー 1台



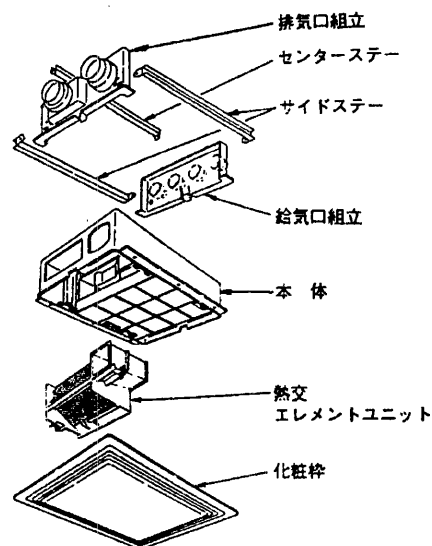
取扱説明書
取付説明書
各1冊



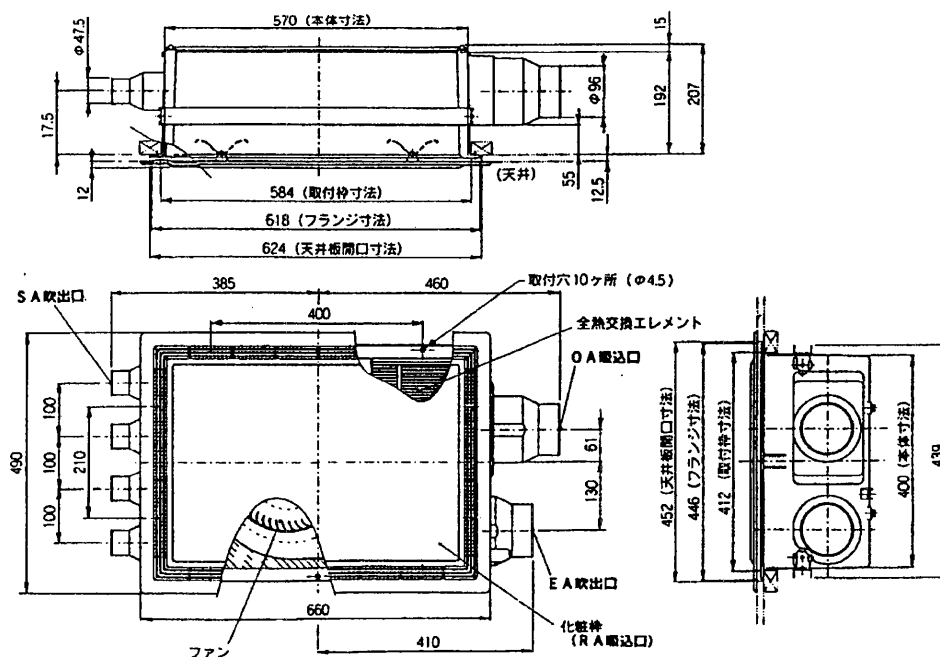
- ・本体取付用ビス 10本
(4×35 ハイローネジ黒)
- ・サイドステー取付用ビス 4本
(3.5×15 シンオール)

付属品袋 1ヶ

本体組立図



本体外形图





⊖ 温泉地で設置する場合は事前にご相談ください。

☆ 故障の原因になります。

⊖ 高温になる場所では使用しないでください。

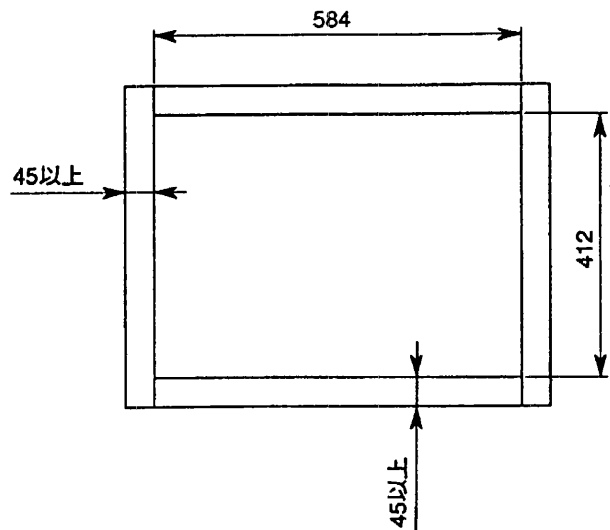
☆ 故障の原因になります。

4

本体取付枠の施工と一部電気配線工事

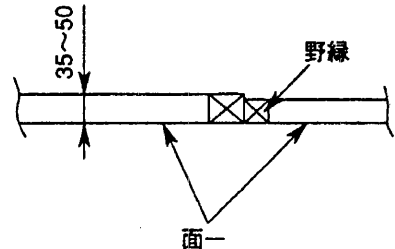
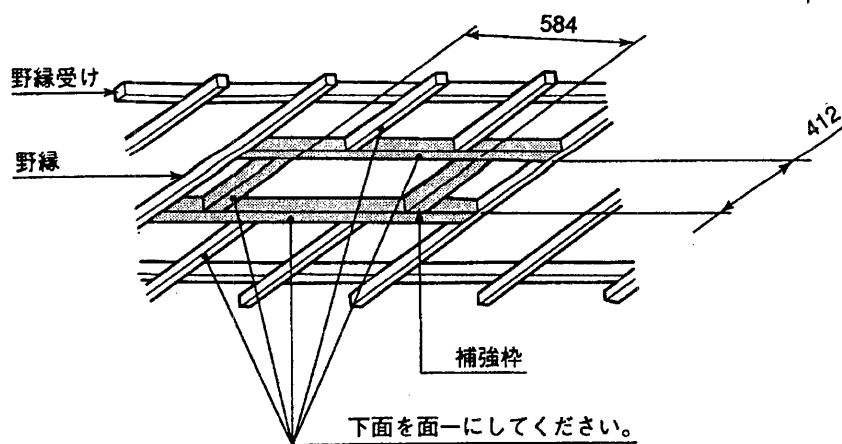
① 内寸で412×584mmとなるように、木枠を組んでください。

※ 開口の角の直角度を正確に組んでください。



② 組み立てた補強材を木ネジなどを使って、野縁にしっかりと取り付けてください。

このとき、補強枠と野縁の下面が面一となるように取り付けてください。



③ 本体取付開口位置から、専用スイッチ取付位置まで配線をしてください。

※ 使用する電線…2芯VVFケーブル、φ 1.6mm

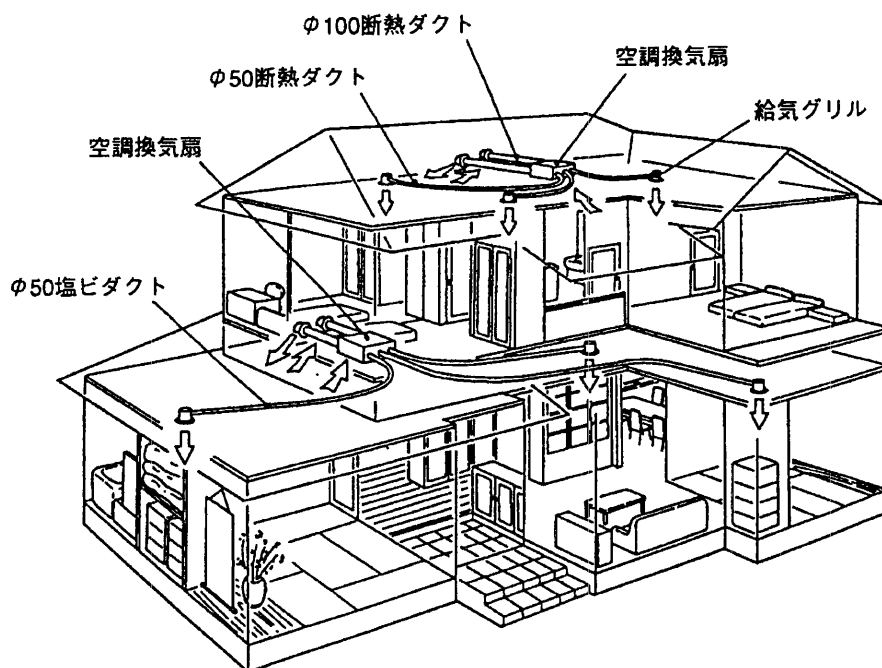
5

ダクト施工

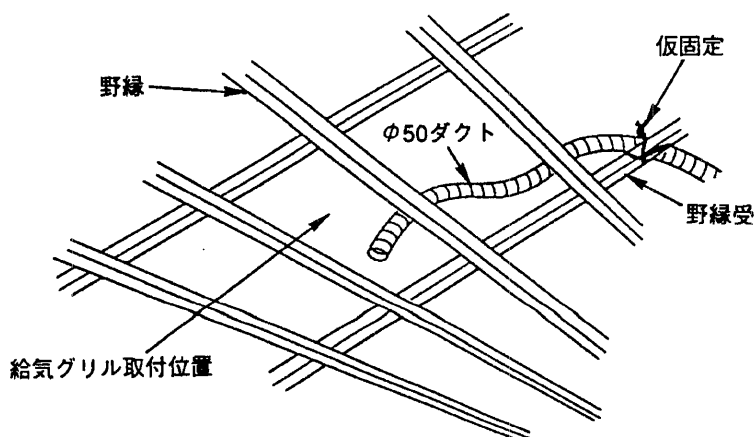
ダクトは、下図のように配管します。

ダクトは、3種類ありますので、それぞれの指定場所を守って配管してください。

- ϕ 100断熱ダクト：空調換気扇と外壁パイプフード間用（各階とも）
- ϕ 50断熱ダクト：空調換気扇と各室給気グリル間用（最上階用）
- ϕ 50塩ビダクト：空調換気扇と各室給気グリル間用（最上階以外に使用）
- ダクトは、出荷時切断されていません。（1棟分の全長で出荷されます。）
- 施工時に各配管箇所200～400mmの余裕をみて、切断しながら使用してください。



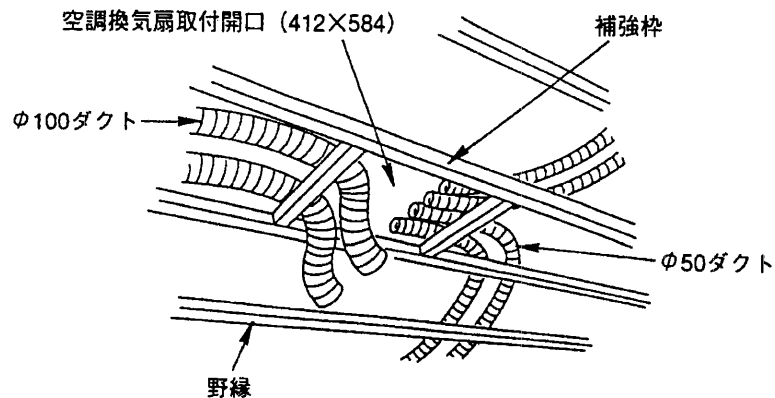
- ① ϕ 50ダクトの端を本体取付開口から差し込み、野縁上を給気グリル位置へ向かって順に送ってください。
- ② 端が給気グリル位置にきたら、200～400mmの配管余裕をとって本体側で切断してください。
この時、給気グリル側の端近くを、野縁受などに 仮固定 してください。
- ③ 以上の施工を各給気グリル位置について行ってください。



- ④ 同様に ϕ 100ダクトの端を本体取付開口から差し込み、野縁上をパイプフード位置へ向かって順に送ってください。

この時、パイプフード側の端近くを、野縁受などに 仮固定 してください。

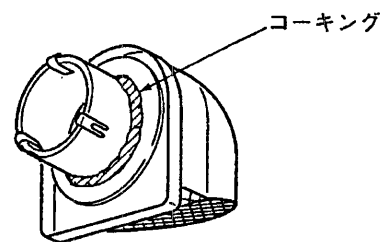
⑥ 以上の施工を各パイプフード位置について行ってください。



6

パイプフードの取り付け

① パイプフードを取り付ける前に、コーキング剤を施します。



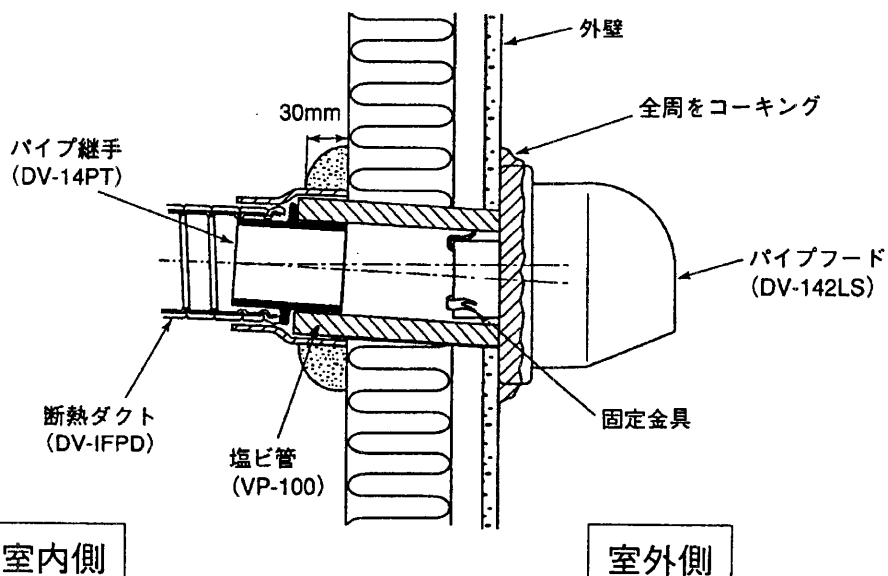
② 塩ビ管にパイプフードを差し込みます。

注意 このとき固定金具ははずさず、圧入してください。

③ パイプフードと外壁の隙間は、仕上げ壁を施すか全周をコーキングします。

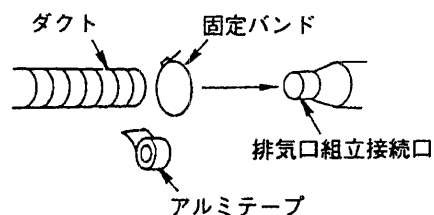
⚠ **注意** 不完全な場合は、壁内・室内に雨水が侵入する恐れがあります。

お願い コーキング剤は、現場でご準備ください。

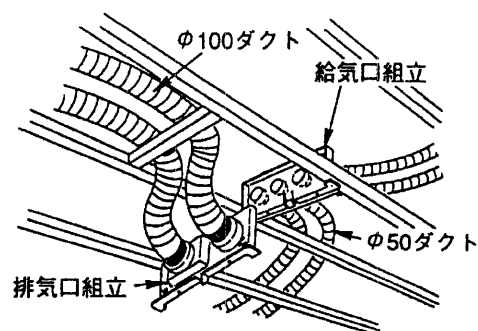


- ① 排気口組立とφ100ダクトをつなぎ、固定バンド（現場手配）で強く締めたのち、アルミテープを巻いてください。

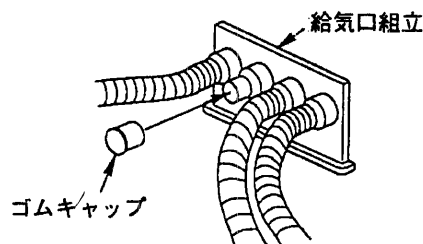
⚠ 注意 アルミテープは、らせん状に最低3周以上巻いてください。



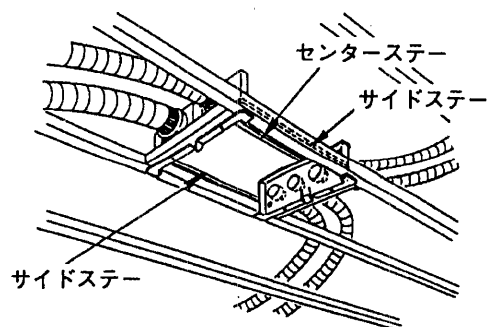
- ② 給気口組立とφ50ダクトをつなぎ、接続バンド（DV-05BFB）で強く締め確実に固定します。



- ③ 給気口組立の余った接続口には、付属のゴムキャップをかぶせてください。

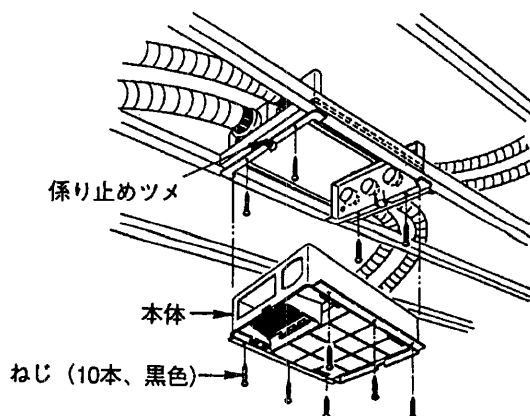


- ④ 開口補強枠上で、排気口組立と給気口組立間にサイドステーを差し込み、ねじ止めしてください。センターステーを上から差し込み、枠組みを完了させてください



- ⑤ 排気口・給気口組立の枠組みの下から本体を差し込んで、かかり止めツメに引っ掛けてください。

- ⑥ 付属のねじ（10本、黒色）で補強枠に固定してください。

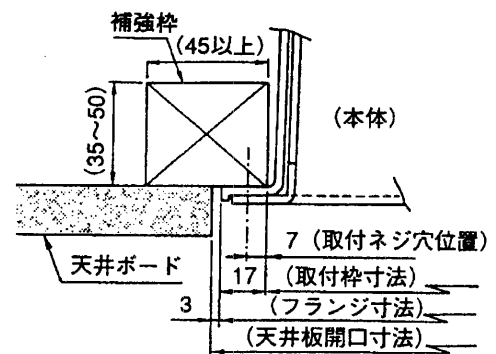


⚠ 注意 本体施工後、電線の結線（**3** 電気配）

線工事) を行ってから、大開口ボード施工となります。天井ボードは図のように本体に 突きあてる 方法で貼り込んでください。

(本体を覆い隠して貼り、後で開口する方法は絶対にやらないでください。本体破損や、化粧枠で天井ボード木口を隠せない、などの恐れがあります。)

⚠ 注意 本体取付後、梱包箱中の段ボールを使って養生しておいてください。



本体納まり寸法

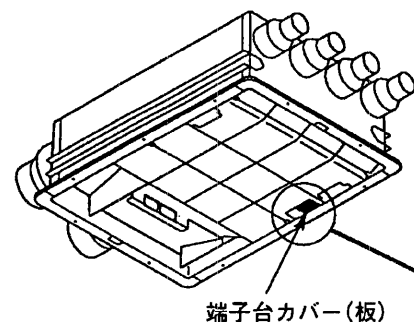
8 電気配線工事

① 端子台カバーを取り外してください。
(紛失しないように注意)

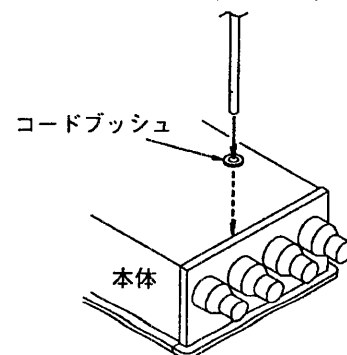
② 電線 (2芯VVFケーブル、 $\phi 1.6\text{mm}$) を本体背中からコードブッシュを通して差し込んでください。

③ 被覆を14mmむき、端子台に「ぐっと」奥まで差し込んでください。

④ 電線がはみ出さないように押し戻してから、端子台カバーを元どおり取り付けてください。



電線 (2芯VVFケーブル ($\phi 1.6\text{mm}$))



強・弱
切り替えスイッチ

2芯VVFケーブル ($\phi 1.6\text{mm}$)

